

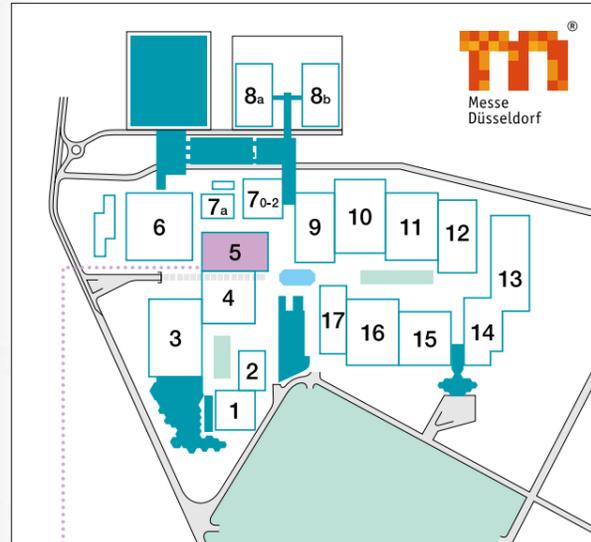


医療分野における 世界最大級の展示会 MEDICA 2016 REPORT

ミナト医科学は、国内のみならず海外の医療施設においても理想とする「やさしい医療」とその結実である製品を広く普及することを目指します。その一環として、昨年に引き続き2016年11月にドイツ・デュッセルドルフで行われたMEDICA 2016に今回も出展しました。

展示試乗会を通じてミナト医科学の理念を発信

前ページの出展予定表のとおり、ミナト医科学は全国レベルの展示会だけでも年間20を超える展示会に出展。そのほとんどにおいて製品試乗会を開催し、ご来場者にも実機を体感していただいています。とりわけ、「国際モダンホスピタルショー」[HOSPEX Japan]といった医療・福祉に関する国内最大級の展示会においては、10数種類、30台におよぶ実機をフル稼働し、より多くの試乗希望者に対応しています。これはミナト医科学の提唱する「やさしい医療」をご理解いただく



ためには、試乗を通じて製品の快適さを実感していただくことがいちばんの早道であると考えからです。MEDICA 2016において、ミナト医科学はウォーターマッサージベッド「アクアタイザー QZ-240」を出展。国内展示会と同様に実機による試乗会を行いました。加えて、欧州ではMEDICA 2016が初お披露目となる高齢者運動トレーニングマシン「ウェルトニック WT-L series」を出展しました。

試乗機は常時フル稼働状態

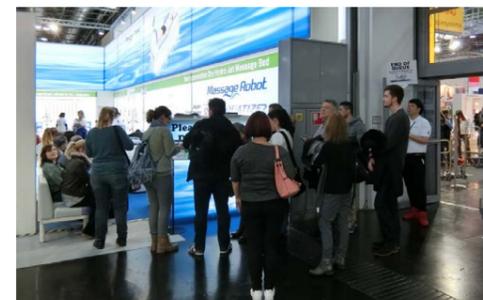
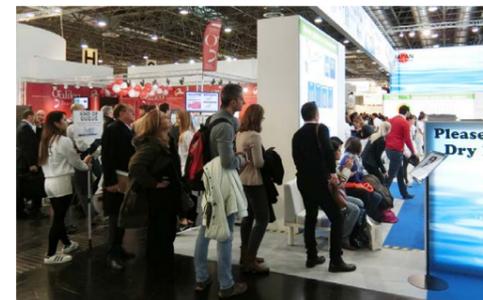
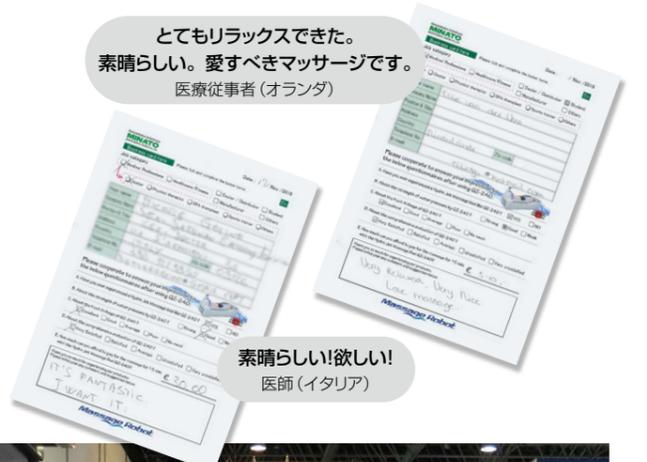
MEDICA 2016は、世界最大級の称号に恥じない規模で開催されました。70カ国から5,289社の企業が出展、そのうち日本の企業113社。ビジターは2016年11月14日(月)～17日(木)の4日間で延べ127,800名を動員しました。来場者の国籍は140カ国におよびます。

ミナト医科学のMEDICA 2016のテーマは「Training & Relaxation」。第5ホールの約138m²のスペースに7台のアクアタイザー QZ-240とウェルトニック WT-L series 4機種を用意し、試乗希望者を迎えました。試乗には初日の正午を過ぎる頃から行列ができてはじまり、その後は連日開催時間の10時から18時30分まで常時フル稼働状態で、4日間の合計で約1,800名のご来場者にごその快適さや性能を体感していただきました。



海外での事業展開を推進

試乗後のアンケートでは大多数の方から高評価を頂戴し、数多くの医療従事者の方から導入を望む声を得ています。海外においても「やさしい医療」を望む声は高く、その期待に応えるために、ミナト医科学は海外での事業を積極的に推進します。その活動として、次回のMEDICA 2017に出展するとともに、海外の医療施設にミナト医科学製品をお届けするため、パートナーの拡大を図ってまいります。



常時、試乗希望者が行列をなすミナト医科学ブース

